

令和2年度 第1回磐田市文化振興委員会（書面議決）の結果について

1. 書面議決結果

議案	表決（全委員10名）			結果
	承認	不承認	未回答	
議案第1号 令和2年度 磐田市文化芸術振興計画実施計画について	10	0	0	可決
議案第2号 令和2年度 磐田文化振興会事業について	10	0	0	可決

2. 意見等

議案第1号 令和2年度 磐田市文化芸術振興計画実施計画について

意見①

令和2年度磐田市文化芸術振興計画実施計画の記載において、平成31年度の実績の詳細が記されていない項目がある。直営、委託（指定管理者、文化団体）を問わず、市の文化芸術振興計画の取り組みを全体として検証すべきではないか。

【事務局回答①】

磐田市文化振興委員会は、文化施設の運営や芸術文化の振興に関する事など、市の文化芸術振興計画の取り組みを全体的に検証する場です。今後結果報告の際に、事務局が市の文化芸術振興計画の取り組みについて、より分かりやすい形で説明をし、委員の方々に様々なご意見やご指摘をいただきながら検証をすることで、次年度以降の取り組みに活かしていくよう考えていきます。

意見②

令和2年度の実施目標を検証できるように、明確な記載とする（できれば数字を入れる）。単なるダンスや音楽の参加型事業の開催や文化協会への芸術祭の委託では目標とは言えない。入場者数、満足度等の指標を考えると良いのでは。

【事務局回答②】

委員の方々が実施目標を検証しやすいよう、可能な範囲で前年度入場者数等の数値実績を資料に記載するなどして対応していきたいと思えます。

議案第2号 令和2年度 磐田文化振興会事業について

意見③

実施した3つの事業（劇団たんぽぽ公演、いわた de 音楽フェスタ、磐田ダンスエボリューション）は、コロナ対策として、前年度実績に対して定員を大幅に削減して行われている。入場ができなかった人が多数いると思うが、どのような方法で募ったのか伺いたい。

【事務局回答③】

新型コロナウイルス感染予防対策として、観客を会場の収容定員の半分以上に制限、前後左右一席間隔の座席配置としました。そのため、「劇団たんぽぽ公演」では、未就学児を入場禁止とし、一般向けにチケットを販売しました。また、「いわた de 音楽フェスタ」では、事前に出演者に希望枚数の整理券を無料配布し、残った整理券を一般の方に無料配布しました。そして、「磐田ダンスエボリューション」では、未就学児の入場禁止、観客を出演者と出演者の家族・知人1名までとし、無料チケットを配布しました。

入場ができなかった多数の方には、窓口や電話での問い合わせの際、お詫びをし、感染予防対策を施した中での事業実施について丁寧に説明をし、ご理解いただきました。

意見④

「自主事業」の中身が本当の創造的な企画となっておらず、鑑賞事業（貸館）に頼っているため、コロナ禍において運営できない状況となっている。今後は真に創造的な企画の見直しを期待する。

【事務局回答④】

自主事業は、第2次磐田市文化振興計画の基本理念である「感動と育成の文化芸術のまち」を実現するため、4つの方針に基づき、毎年事業計画を立て、実施しています。実施事業が一定のジャンルや年齢層に偏ったり、業者からの買取りに偏ったりすることがないよう、4つの方針のバランスに配慮をしながら、自主事業を実施しています。